

私達は、五年生の時ロシアの小学生とアートマイルをしました。私はアートマイルを通して、日本の良さや四季を伝えたかったし、世界中のみんななどつながっているということも伝えたかったです。四季の絵の秋の絵では、虹をかきました。虹をつなげて欲しいなと思つていたら、きちんとつなげてくれました。気持ちが伝わったようなので

私は夏休みの作品で、習字で「世界平和」と書きました。今の世界は平和ではないと思います。私達は、家もあり、食べ物もあります。でも、中には家もなく、食べ物はゴミの山をあさつてやつと食べられる人があるそうです。ニュースなどでゴミ山をあさつている人達が写し出されていました。そんな番組を見ると「世



(金沢市夕日寺小学校5年)
吉岡 凜

ご交流するまでは、人々について真剣とはありませんで、達が幸せだからいっていました。でも最近本当の幸せとはなんだろうと思うようになりました。家で夏休みの作品「世界平和」と書いている時、少し本当の幸せについて分かつたような気がしました。幸せとは世界の

人々みんなが笑顔でいられる時だと私なりに考えました。私達は幸せなのかなと考えてみました。おいしい食べ物が食べられるし、家もあるし、学校にも通えてします。でも、私達はあまり支え合って生きていないと私は思います。貧しい国の人々はお互い支え合っています。貧しいからこそ支え合えるのかもしれません。支え合いのために大切なのは、相手を思う心です。人を思う心がもつと必要だと思います。

2011年度世界連邦推進小中学生
ポスター・作文コンクール（石川県）

特賞作品

小学校
の部

「本当の幸せとは…」

金沢市西小学校六年 大島 珠藻

世界は不公平だな」と思います。不公平な世の中はいやです。世界はもっと公平になるべきだと思います。

ルや世界と交流するまでは、ほかの国の人々について真剣に考えたことはありませんでした。自分達が幸せだからいやと思つていました。でも

「もつた いない」と いう言葉は 食べ残しや 無駄遣いな ど環境によ くないこと をしている 時に使う言 葉です。し かし、悪い

みなさんは「もつたいない」という言葉を知っていますか？

ことだけに使う言葉ではあります。僕の祖母は、畑でとつた栗を二つに分けます。一つは知人や友人にあげる綺麗な栗、もう一つは家で食べる虫の食つた栗に分けます。本来なら虫の食つた栗は捨てますが、祖母は「もつたいない

「もつたらない」と言い、虫の食っているところを取り除いて僕たちが食べています。このようなことから、「もつたない」は悪いだけの言葉ではなく、非常に美しい言葉だということを感じました。

今、世界で餓死する人は一日約二万四千人といわれ、また一日六ドル以下で生活している人は六人に一人といわれており、非常に深刻だと思いま

怨ると思います。また、最も深刻な問題は地球温暖化です。地球温暖化の最大の原因是、一九世紀後半から二〇世紀人類が出したフロンガス（産業革命、二度の世界大戦、宇宙計画など）によるオゾン層の破壊だといわれています。しかし、フロンガスだけが原因ではありません。僕たちが普段から使っている電気や、車から出る排気ガスにも原因がありますだから、これからは使わないコンセントのプラグを抜く近くに行くときは自転車か歩いて行くなどを心掛けて、使いすぎないようにすれば地球は長生きできると思います。

今僕たちが地球を守るためにやらなくてはいけないことは、それは環境を守ることです。簡単に言うと、他の人から「も

つたらない」と言わぬことです。つまり自分自身が無駄遣いをしないようになります。日本人一人一人が、このことを意識し行動を起こすことで、日本の環境は守られると思います。そして日本が「もつたらない」と思うことで世界をリードしていくなら、すばらしいと思います。

僕が世界に誇れるこのすばらしい言葉「もつたらない」を通して一番伝えたかったことは、アフリカなどの貧しい人々の人たちに少しでもいいから目を向けてほしいということです。そして、みんなが環境について理解して、世界が一つになればいいと思います。世界中で「もつたらない」を使わずにすんだとき、僕たち人類がこの地球（ほし）に永遠に生存できると思います。